

記入例 2

連帯保証人の変更が必要なとき（個人保証）

連帯保証人変更申請書兼連帯保証書

〇〇〇〇年〇月〇〇日

東京都社会福祉協議会会長 様

修学生番号 K25001

住所 〒123-4567

東京都千代田区飯田橋 3-10

氏名 東京 太郎

TEL 03 (1234) 5678

養成施設名 東京福祉人材専門学校

略さずに記入してください。

住所は、住民票に記載されている通りに記入してください。

のとおりに連帯保証人を変更したいのでご承認ください。

変更後連帯保証人	フリガナ	アラカワ マナブ		生年月日	1968年 2月 5日
	氏名	荒川 学			
	現住所	〒123-1234 東京都新宿区新宿 1-1n		TEL	03-111-1111
	本人との関係	知人	都内居住年数	〇年 〇か月	
	勤務先	(名称) 株式会社 千代田人材センター (住所) 〒222-2222 東京都文京区小日向 4-1 TEL 03-2222-2222			
	職業	会社員	年収	〇〇〇万円	
	変更前連帯保証人	介護 三郎			
	変更理由	【例】連帯保証人が亡くなったため			

支給総額を記入してください。

\* 「住民票」「源泉徴収票原本または確定申告書の写し」を添付してください。

連帯保証書

〇〇〇〇年〇月〇〇日

東京都社会福祉協議会会長 様

(連帯保証人)

住所 〒222-2222 東京都文京区小日向 4-1

氏名 荒川 学

TEL 03(1234)5678

新たな連帯保証人が署名（自署）・捺印をしてください。

介護福祉士等修学資金の貸付金については、借受人 東京 太郎 と連帯してその債務を負担します。